

## 目標達成計画

作成日：平成 23 年 4 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |  |   |            |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標                                     | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 1    | 自ら声を出し、訴えることの少ない方の対応ができていない。訴えが多い人の対応に追われ他の方へのニーズが把握できていない。       | 声のない訴えに耳を傾け入居者一人ひとりの笑顔を大切にしよう          | 臥床時間の長い方は訪室回数を多くし、声かけをしていく。<br>業務の見直しをし、一緒にできる事を模索していく月に1回喫茶店を開き好みの飲み物を飲みながら一緒に会話をする。<br>個人対応で考える                           | 6ヶ月        |
| 2        | 2    | 業務優先になりがちでゆっくりと入居者と対話ができる時間が少ない。テレビを見たりしている時間が多い。外にもっと連れて行ってあげたい。 | 入居者と一緒にお茶を飲み寄り添い対話を楽しむ。出来るだけ毎日外出を心がける。 | 食後一緒にお茶を飲む時間を作り対話をする。<br>外出を大勢ではなく、1対1で行いゆったりとした時間を共有する。<br>横に座り一緒に体操などをして行く<br>おやつ時間は業務を休み一緒にお茶を楽しむ<br>食事などでかける場を設け一緒に食事をす | 6ヶ月        |
| 3        |      |   |  |   | ヶ月         |
| 4        |      |   |  |   | ヶ月         |
| 5        |      |   |  |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。